

第2次上尾市多文化共生推進計画

1. これまでの計画

○上尾市多文化共生推進計画

計画期間 H24～R3の10年間 ※H28見直し

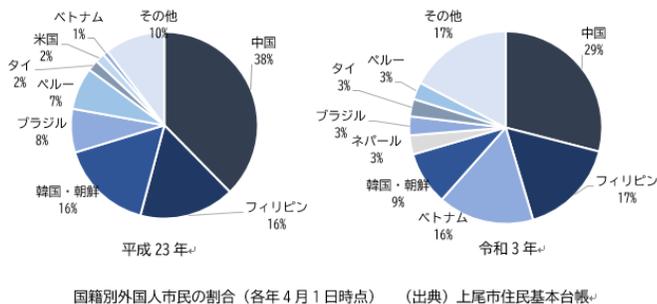
基本理念 「おもいやりの心でつなぐ人とひと」 約70の施策を実施

2. 社会情勢の変化

外国人の増加・ 多国籍化

外国人の大幅な増加と
多国籍化

本市のR3外国人市民は、3,970人
5年前の約1.5倍



気象災害の激甚化等

台風や豪雨、地震等の
頻発化・激甚化

台風や豪雨が頻発。気候変動に伴い、
今後もさらに増加する恐れ
首都直下型地震発生の可能性

多様性・包摂性のある 社会の実現

SDGs を踏まえた施策
の推進



「誰ひとり取り残さない」包摂性は
SDGs の基本理念

デジタル化の進展

AIなど急速に進むデジ
タル化

AIなど新たな技術革新
スマートフォンを活用した様々なサー
ビスの提供

新たな在留資格の創設

人手不足解消に向けた
「特定技能」の創設

介護など人手不足が深刻化している分
野において「特定技能」での受入れが
可能

計画の見直し

第2次上尾市多文化共生推進計画

3. 第2次計画の体系

基本理念

- ★コミュニケーション支援、生活支援、意識啓発等を引き続き実施
- ★各施策の実施にあたりICTを積極的に活用
- ★頻発化・激甚化する気象災害を踏まえ「災害への備え」を項目立て
- ★外国人市民を支援する施策だけではなく、担い手として活躍できるような施策も実施

互いを尊重し、ともに支え未来を描く多文化共生のまちづくり

基本目標

安心して暮らせるまち

コミュニケーション支援

- 生活に必要な情報の多言語化
- 日本語学習の機会提供
- 相談体制の充実

生活支援

- 子どもが安心して教育を受ける環境整備
- 医療・保険・子育てにかかる環境整備
- 日常生活にかかる環境整備

災害への備え

- 災害時等における情報伝達手段・支援体制の整備
- 防災意識の啓発

活躍できるまち

地域経済の担い手

- 事業者への支援の充実
- 就労支援の充実

地域コミュニティの担い手

- 地域の担い手である外国人市民の活躍の促進

多文化共生の担い手

- 多文化共生の担い手への支援と養成

助け合い、発展するまち

意識啓発

- 多文化共生についての意識啓発

交流の促進

- 交流機会の提供

地域活性化の促進

- 外国人による本市のPR